

プレスリリースについて

GVK バイオサイエンスと Quantitative Solutions による治験結果データベースの共同研究

2009年10月5日 – インド・ハイデラバード/カリフォルニア州メンローパーク：アジアにおける総合研究サービス提供の先駆けの GVK バイオサイエンスと、製薬およびバイオテクノロジー産業にモデリング & シミュレーション (MS) のコンサルティングを提供する Quantitative Solutions (QS) は、治験結果データベースを開発営業する戦略的パートナーシップを発表しました。データベースは、公的に入手可能なデータソースから臨床安全性と有効性結果のサマリーデータを収載します。

契約内容では、GVK バイオは、QS データベースに既存のリウマチ性関節炎、乾癬、慢性C型肝炎ウイルス、神経障害性疼痛、骨粗鬆症（閉経後）を含む五つの領域、並びに大うつ病を配布します。さらにGVKバイオと QS は、脂質異常症、精神分裂病、アルツハイマー病、さらに他の領域を追加したデータベースの共同開発と営業を計画しています。

QS 社創立者兼 CEO Jaap Mandema 博士のコメント：「公的に入手可能な治験データのメタ分析は新薬開発および営業に価値ある見識をもたらします。このような分析への大幅な需要の増加を目の当たりにし、GVK バイオとともに治験結果データベースの製品拡張を行う事業を嬉しく思っています。当社の顧客は、この業務提携が提供する総合製品とサービスから多大の利益を受けると信じています」



GVK バイオ事業開発副社長SreeniDevidas博士のコメント：「QS社との同盟は、定量化新薬開発の現在の義務的モデルを支えるインフラストラクチャの開発に大きな弾みをかけます。薬物動態学と薬力学のモデリング&シミュレーションは広く認識された強力な手段で、この共同研究は新薬研究の有益性と価値の最大化を促し、我々のプラットフォーム開発を支えてくれるでしょう」

治験結果データベースは 新薬開発チームの有力比較と安全性分析実施を補助するために開発され、バイオマーカーが治験結果にリンクし調整することで試験結果を予測・改善し、製品差別化戦略を開発するものです。データベースはGVK バイオによるカスタマイズと QS による M&S コンサルティングサービスにサポートされ、顧客企業に最大の融通と利益がもたらされます。

GVK バイオ社

GVK バイオサイエンス社（GVK バイオ）は、アジアにおける研究サービスの先駆け機関です。GVK バイオは研究開発バリューチェーンに圧倒的な範囲の総合的なサービスを提供します。当社の 100 社以上の多彩な顧客リストには、製薬大手企業、農業化学、ライフサイエンス企業および世界的に著名なバイオテクノロジーと学術機関があります。インド国内に 5 か所の研究所を擁する GVK バイオはハイデラバードに本拠を置き、1500 人以上の社員が顧客企業の研究と成功の促進のサポートを行っています。



QS社

製薬およびバイオテクノロジー産業への最先端の科学コンサルティング企業。QS社は臨床PKの定量化モデル開発、投与量選定、治験デザイン、インライセンス契約薬物評価などを含むより良い新薬開発の決定を行うための有用性と安全性データの開発を行っています。QS社は、薬物動態学と薬力学モデルの厳密さ、そして公的に入手可能な豊富な臨床試験のデータを組み合わせ、競争力がしのぎ合う業界において具体的な開発プログラムと臨床試験に関する見識をお届けしています。Quantitative社はカリフォルニア州に本拠を置き、アメリカとヨーロッパに支社を置きます。

お問い合わせ

GVK Biosciences 有限会社 広報部 Sharada Alvakonda 電話： +91 40 66929999/8 Eメール： a@gvkbio.com	Quantitative Solutions Inc.のお問い合わせ http://quantitativesolutions.net/ 事業開発部副社長 Nancy Zhang Menlo Park, California 電話： 510-551-6335 Eメール： nzhang@wequantify.com
--	---